

総合学科だより

「産業社会と人間」

マイライフプラン発表！

一年間にわたる「産業社会と人間」もいよいよ大詰めを迎え、一年生全員がマイライフプランを完成させ、発表会を実施しました。これまで多くの方々のお話を聞き、また体験を重ね決定した系列での学びを深めることで、どのような可能性が広がるのかを考えました。今年も個性的なマイライフプランが出来上がりました。

将来の自分

笑顔
家庭
幸せ
努力
趣味

私の考える人生とは・・・

人生とは白いキャンパスのようなもの。



なぜなら、自分のやりたいように色を塗れるところが人生を自分自身で決めることと似ていると思うから。

集中講義（L）と職場体験（S・H）

二月二日（火）・三日（水）の二日間、言語・文化系列（L系列）の集中講義、観光産業系列（S系列）と健康福祉系列（H系列）の職場体験を実施しました。

今年度、L系列では、高山での陣屋、まちの博物館の見学と講演、天領酒蔵の見学に加えて、富士通株式会社から濱田真輔様を講師に招いて、富士通の社会貢献の取り組みと学ぶことの意義についてお話をいただきました！

職場体験
保育施設での
実習の様子



天領酒蔵
酒蔵見学と説明の
様子



濱田様（富士通）
の講演
東日本大震災での
取り組みなどお話し
頂きました。



学習成果発表会

今年度、初めて総合学科全ての系列の学習成果発表会を実施しました。保護者の方をはじめ、これまでにお世話になった地域の関係者を招いての発表会でした。三年間のまとめやこれまでの学びを基に考えた地域への提案を発表しました。

地域の方の感想

◎高校生が素敵な考えを持って下呂市のために働いてくれるのだと希望が持てます。地域に関わり、どんどん取り組んでいただきたいと思います。

◎高校生の活躍が、地域の大人に刺激を与え、また、地域を知り、関わることで、地元定着、将来のUターンで、現在の大人とともに良い下呂市の未来を作っていける人に成長してほしいと思います。



観光産業系列

言語・文化系列

多くの地域の方々に参加
いただきました。

健康福祉系列

生徒の感想

◎この発表会を通じて、まだまだ自分たちにはたくさんできることがあるんじゃないかと思いました。会場にもたくさんの方が足を運んでくださったので、自分たちは本当に多くの方に支えられていると感じました。

◎私たちが大人になっても、自分たちの町を誇れるようにしたいです。私は地元で働くので、たくさんの方が戻ってきたり、訪れる町にするために、自分にできることがあったら、積極的に参加したいと思っています。

下呂は高校生の挑戦を応援してくれる町だと実感しました！

ふるさと教育賞受賞

本校の地域での取り組みが「ふるさと教育賞」を受賞しました。今年度は創作昔話、観光プラン考案、天領朝市をはじめ、新たにスイートコーン栽培から商品開発にも取り組みました。また、今回は、ふるさと教育賞を五回以上受賞した学校に送られる特別賞もいただくことができ、二月十八日（木）に岐阜市で開かれた「ふるさと教育フェスタ」で本校の取り組みを発表しました。



発表の様子



参加学校生徒による意見交流

鳥羽高校との交流会

今年度はじめて、三重県立鳥羽高校の生徒との交流会を実施しました。鳥羽高校は総合学科を持つ学校で、本校と同じように、観光や福祉、保育などを学んでいます。今回は、四名の鳥羽高校生徒を招いて、二月二十日（土）、二十一日（日）の二日間の交流でした。初日はあいにくの雨でしたが、本校生徒による下呂温泉街の観光ガイド、二日目は、鈴蘭高原にあり、小坂二〇〇滝による雪上アクティブを満喫しました。下呂に住む者には当り前の景色も、鳥羽のような海の町からきた生徒たちには全てが新鮮で、本校生徒も改めて下呂の良さを再確認した二日間となりました。



1日目 昼食は鶏ちゃんを一緒に食べました。



2日目 雪上アクティブは無邪気に楽しめました。